

<美術部3年生のみなさんへ>

3年生のみなさん、8月の引退まで残すところわずかな時間となってしまいましたね。まじめで責任感があり、今できることを精一杯に取り組むことのできる3年生でした。あまり多くは語らないけれど、後輩たちはみなさんの背中を見てしっかり育っていると思います。

残念ながら、はんなり市での竹灯籠や浮世絵などの大掛かりな制作や文化祭での展示など、作品を披露する場がなくなってしまいました。基礎技法の鍛練を重ねたり、名画の共同制作をしたりし、できることをコツコツと行ってきました。現在は残りの時間でフル稼働し、各種ポスター展への応募作品制作に挑んでいます。入賞者もでていることが後輩たちの励みになっています。

前年度3年生は、「もっと後輩たちと関わりたかった。名前を覚えて一緒に活動したかった。」という思いをもちながら引退していきました。その思いを引き継ぐかのように、誰に言われるともなく1、2年生のことや美術部全体のことを気にかけて行動してくれました。そのお陰で、後輩たちにとって居心地がよく安心感のある部になっていると思います。

自分を深く見つめ、世の中を見つめ、真理を追究し、人の心に寄り添いながら自分らしく生きようとする心が生んだ芸術に、終わりはありません。これからは様々な分野においても、ものごとに対し繊細に感じ、考え、表現し、美術部での経験をいかしていけたらよいです。

それでは、残り少ない美術部での時間を後輩たち共に楽しみ充実させていきましょう。